

地球

昭和五年
六月
第拾參卷

地 球

第 拾 三 卷 第 一 號

昭 和 五 年 一 月 一 日 發 行

主 要 目 次

圖 版 第 一 版 薩 南 の 植 物 景

第 二 版 寬 永 版 京 都 古 地 圖

京 都 古 地 圖 の 研 究 (一) 文 學 士 藤 田 元 春

土 壤 系 統 の 理 論 的 研 究 理 學 士 東 木 龍 七

大 阪 難 波 驛 半 化 石 理 學 士 橫 山 次 郎

北 歐 の 地 學 界 (二) 理 學 士 今 村 學 郎

佐 賀 縣 の 地 理 小 菫 榮

伊 太 利 と こ ろ 々 (二) 文 學 士 瀧 川 規 一

新 著 紹 介

雜 報

質 疑 應 答

總 目 錄

京 都 帝 國 大 學 內 地 球 學 團

地球第拾三卷第一號 (昭和五年一月)

目次

圖版 第一版 薩南の植物景

第二版 寛永版京都古地圖

京都古地圖の研究(一)

土壤系統の理論的研究

大阪難波驛半化石

北歐の地學界(滯歐通信その二)

佐賀縣の地理

伊太利どころ(二)

新著紹介

○鐵業地理 ○アイヌ語より觀たる日本地名研究

○肥後藩の農村制度 ○談山神社文書

○我等の國土 ○政治地理學

○經濟地理學原論 ○大アマゾンヤ

○サモア(シヨイマルン著) ○山男創刊號

○朝鮮咸鏡南道赴戦水電事業 ○清津無線電信閉局

○比律賓英領北ホルネオ境界條約 ○佛領北アフリカの

○香料植物 ○ガムチヤツカの毛皮

○ウラルの新油田 ○薩南の植物景

○中等教員地理科本試験口述試問

質疑應答

○ポーランド廊下 ○蚌埠

○南九州の人文 ○克蘭チヤコ

總目錄

文學士 藤田元春

文學士 東木龍七

理學士 横山次郎

理學士 今村學郎

文學士 小藺榮

文學士 瀧川規一

地球 第拾參卷 總目錄 昭和五年一月—六月 (アラビア數字は號數を示す)

圖 版

第一版	薩南の植物景	1	藤田 元春	(第一號)
第二版	寛永版京都古地圖	1	東木 龍七	(第一號)
第三版	黒部峽谷の景	1	榎山 次郎	(第二號)
第四版	紀伊田邊附近地質圖	1	今村 學郎	(第二號)
第五版	黒部峽谷風景	1	小藪 榮	(第三號)
第六版	聞慶炭田地方の地質圖	1		(第四號)
第七版	紀州由良附近地質圖	1		(第五號)
第八版	信濃斑尾山と宮野原附近河成段丘	1		(第六號)
京都古地圖の研究 (二)		1	藤田 元春	106
土壤系統の理論的研究		1	東木 龍七	元
大阪難波驛半化石		1	榎山 次郎	三
北歐の地學界 (二)		1	今村 學郎	五
佐賀縣の地理		1	小藪 榮	五

伊太利ところ

.....

瀧川 規一

.....

戰爭の地理學的考察

.....

小川 琢治

.....

和歌山縣田邊附近第三紀層の層序

.....

竹山 俊雄

.....

黑部峽谷と溫泉

.....

石川 成章

.....

再石見地方第三紀層中の豆灰に就て

.....

園山市太郎

.....

甲斐茅ヶ岳火山に於ける所謂マンジウ石に就て

.....

園山市太郎

.....

小澤儀明君の死

.....

本間不二男

.....

明石市の經度天測附鉛直線偏差に就て

.....

野滿 隆治

.....

福井縣下絹織物工業發達に就ての地理學的考察 (上)

.....

市川 渡

.....

朝鮮の平均高度に就いて

.....

中村新太郎

.....

地下水に就いて

.....

渡邊 貫

.....

多良嶽西麓地方の地理的景觀 (二)

.....

森 壽美衛

.....

富士山の標高に就いて

.....

陸地測量部

.....

濟州島火山岩の岩漿分化に就て

.....

原口 九萬

.....

關慶炭田地方地質概報

.....

小島 信夫

.....

地理教材としての地形圖(第二輯) (一)伊賀上野盆地北縁
(二)根室半島の地形
(三)北信千曲川近傍

紀州由良附近の鳥巢統其他に就て…………… 5…………… 5
6. 5. 4.…………… 5…………… 5

朝鮮聞慶産の Gigantopteris に就て…………… 5…………… 5
 小島 信夫…………… 5…………… 5

地形圖に就て (一)…………… 6.5…………… 6.5
 高木菊三郎…………… 6.5…………… 6.5

新譯日本地學論文集 (一)原田豊吉—關東及び其の隣接地の地質叙説…………… 6.5…………… 6.5
 中村新太郎…………… 6.5…………… 6.5

古地理學上より見たる南米と亞細亞…………… 5…………… 5
 上治寅次郎…………… 5…………… 5

我國の經度基準測定の變遷…………… 6…………… 6
 野滿 隆治…………… 6…………… 6

世界工業大觀…………… 6…………… 6
 石川 成章…………… 6…………… 6

南アフリカの商業と工業…………… 6…………… 6
 木下 龜城…………… 6…………… 6

ペリウムと其礦物…………… 6…………… 6
 上治寅治郎…………… 6…………… 6

乙訓郡の筈…………… 6…………… 6
 吉田 敬市…………… 6…………… 6

摘 錄…………… 6…………… 6
 礦業地理…………… 6…………… 6

小藤博士の『環北太平洋地域の地文』…………… 6…………… 6
 アイン語より觀たる日本地名研究…………… 6…………… 6

太平洋岩(アネムトサイト玄武岩)——Tom. F. W. Barth,
 "Pacifites an anenousite-basalt" Tour. Washing. Acad.
 Sci. Vol. 20. No. 4. pp. 60—63. 1930.…………… 6…………… 6

肥後藩の農村制度…………… 6…………… 6
 談山神社文書…………… 6…………… 6

我等の國土…………… 6…………… 6
 政治地理學…………… 6…………… 6

經濟地理學原論…………… 6…………… 6

新著紹介

地球 第拾參卷 總目錄

大アマゾンニヤ	1	去
サモア	1	去
山男	1	七
日本工業大觀	2	一五
Geologic And Tectonic Study of Shikoku	2	一五
鹿兒島語法	2	一五
農村教育研究第三卷第一號	2	一五
郷土研究家名簿	2	一五
Deposition of the Sedimentary Rocks	2	一五
淺間山	3	一五
老船長の航海餘録	3	一五
概觀世界地誌上卷	3	一五
アラスカに原始藝術を採る	3	一五
日本農民史	3	一五
日本中世史の研究	4	一五
ラツチエル海洋論	5	一五
日本地形概説	5	一五
世界の地質構造	5	一五
海岡の話	6	一五
自然單元世界地誌	6	一五
平安京變遷史(附古地圖集)	6	一五
雜報	1	去
朝鮮咸鏡南道赴職水電事業	1	去

清津無線電信局開局	1	去
比律賓英領北ボルネオ境界條約	1	去
佛領北アフリカの香料植物	1	去
カムチャツカの毛皮	1	去
ウラルの新油田	1	〇
薩南の植物景	1	〇
中等教員地理本試験口述試問	1	〇
地質調査所出版物の發賣	2	一五
地球學岡岡支部狀況	2	一五
地學同政會設立	2	一五
岡山縣の破風	2	一五
陝西の石炭	2	一五
オーストラリアの羊毛	2	一五
瑞西のアルミニウム	2	一五
瑞西と日本との貿易	2	一五
アフガニスタン、ヘラツト州	2	一五
朝鮮國境圖們線開通	2	一五
黒部峡谷の幽勝	2	一五
平安北道寧邊郡の大鐘乳洞棘龍窟	3	一五
我國に於ける最優秀船秩父丸の概要	3	一五
一九二八年の世界貿易	3	一五
極東の米穀	3	一五
ウオルガ河の水運	3	一五

質疑應答

セルブ・クロアート。スロウエーヌの國名改稱	三三三
印度教徒の地震に關する傳説	三三四
支那の鷄卵	三三四
備中成羽の植物化石層	三三九
土佐の水稲二期作	三三〇
我國製鐵界の現狀と其の將來	三三三
オランダのK.M.L航空會社	三三三
イタリーの米食宣傳	三三六
太平洋橫斷定期航空路計畫	三三七
長崎縣七釜鐵乳洞	三三三
世界に於ける動力使用の現況	三三三
日本の米穀	三三九
バルカン諸邦の烟草	三三六
英國造船業の昨今	三三九
ボルネオの石油	三七〇
ヒリツピンのグアノ業	三七〇
ポーランド廊下	八一
蚌阜	八一
グランチャコ	八一
南九州の人文	八一
コーカサス油山	一五九
シアムの資源	二二六

高等科教員檢定試験	三七
アルゼンチンの小麦と肉に就て	四七

地球學團規約

- 第一條 本學團を地球學團といふ。
- 第二條 本學團は地球に關する學術的研究を進め兼て同好の士の親睦をはかるを目的とする。
- 第三條 事務所を京都市白川追分町京都帝國大學地質學教室内に置く。
- 第四條 本學團の事業は次の如くである。
 一 會員の募集
 二 會員の教育
 三 會員の福利
 四 會員の聯絡
 五 會員の研究
 六 會員の活動
 七 會員の宣傳
- 第五條 本學團員は地球學團として一年分六圓又は半年分三圓を發行所へ前納すること。
- 第六條 本學團員になりたいた人は、住所職業氏名を申込み、同時に地球學團費半年分以上を、發行所へ送金する事。
- 第七條 學團を脱退しやうとする者は、其の旨を學團に通知すること。

註文規定

- ① 購讀者の御註文及び廣告に關する件は博多成象堂へ御申込下され度候
- ② 本誌の御註文代金郵税共すべて前金にて御送り下され度候
- ③ 郵券代用にての御註文は一割増に願上候
- ④ 振替貯金にての御註文は、振替大阪七差參番、東京五貳六〇七番、博多成象堂に願上候
- ⑤ 前金切れの場合に「前金切」の印章捺捺致すべくに付直に御申込下され度候
- ⑥ 特別に請求書及領收書等を要する場合は郵券參錢御送付下され度候

一册	定價金五十錢	郵税金壹錢
六册(前金)	定價金參圓	郵税不申受
十二册(前金)	定價金六圓	郵税不申受

特大號定價の差額は別に申受候

廣告料 一頁 金五十圓

昭和四年十二月廿五日印刷納本(第拾三卷) 定價金五拾錢
 昭和五年一月一日發行(第一號)

不許複製
 禁轉載

發行所

編輯者 京都帝國大學 地球學團
 右代表者 藤田元春
 發行所 博多久吉
 印刷者 井下一郎
 印刷所 井下書籍印刷所

大阪市南區大寶寺町西之丁貳拾貳番地
 電話特南壹壹七七番

發賣所

東京市神田區錦町三丁目拾貳番地
 大阪市南區大寶寺町西之丁貳拾貳番地

博多成象堂
 振替(東京五貳六〇七番 大阪七差參參番)

所 捌 賣

(東京) 東隆堂 東海堂 大東館
 (大阪) 北隆館 參文社
 (神戶) 盛文館 川瀨日進堂
 (京都) 寶文館 川瀨盛堂
 (名古屋) 共盛社 川瀨書局 星野書店

CHIKYŪ THE GLOBE



Vol. XIII. No. 1

January, 1930.

PLATE 1.— Sceneries in Satsuma, South Japan.

PLATE 2.— An Old Urban Map of Kyōto.

On the old Maps of Kyōto.

By M. Fujita, *B. S.*..... 1

Theoretical Aspects on Soils.

By R. Tōki.....19

Sub-fossil Molluscs at Namba Station in Osaka City.

By J. Makiyama, *R. S.*32

Geographical Activities in Sweden.

By G. Imamura, *R. S.*.....36

Geography of the Prefecture of Saga, Kiushiu.

By S. Kosono52

Glimpses of Italy. (2)

By K. Takikawa, *B. S.*68

New Books—Geographical Notes—Inquiries.

Chikyū Gakudan

Kyōto Imperial University.